

朝見小学校だより



松阪市立朝見小学校
令和8年3月5日(木)

地域とともに～学校支援ボランティアの方々に支えられて～

朝見小学校の豊かな教育活動は、多くの地域ボランティアの方々の支援で成り立っています。特に今年1年は、様々な形で保護者のみなさん、地域のみなさんからたくさんご支援いただきました。みなさんの触れ合いを通し、子どもたちは思いやりや創造力、そして地域を愛する気持ちが育まれ、子どもたちはのびのびいきいき成長しています。

【登校指導】

子どもたちを、交通事故や不審者の危険から守るために、毎朝通学団に寄り添い登校いただいたり、道路に立って安全に横断できるように誘導していただいたりしています。



【米づくり】

地域の方々に教えていただきながら、田植えや稲刈り等を体験させていただきました。長い期間ですが、常に子どもたちに寄り添い、支援をしていただいています。



【生き物救出作戦】

地域の方々と協力し、自然豊かな朝見地区の水生生物を用水路が干上がる前に「さかなのおやど」へと救出しました。

春、魚たちをふるさとである用水路に返します。

「さかなのおやど」は、校舎増築のため移転し、3代目です。



【図書室整備】

子どもたちが読書に親しめるよう、四季折々の部屋飾りの作成、「本の読み聞かせ」を1・2年生対象にいただいています。

図書室整備以外にも、閉校イベントの掲示も助けていただきました。



【野菜・花づくり】

JA「生氣活気会(いきいきかい)」のみなさんにお世話になり、じゃがいも・玉ねぎを育て、収穫の楽しみを味わわせていただきました。他にも、地域の方にご協力いただき、キュウリやトマト、花(パンジーやコスモス)の育て方を教えていただいたりしました。



【学習支援】

家庭科のミシンの指導、算数科の九九の聞き取り、総合的な学習の時間のインタビュー等、子どもたちの学習への支援を様々な場面でしていただいています。



他にも、昔話の伝承、防災訓練、いちごハウスの見学、まごころ給食への食材の提供等、子どもたちのために、多くの場面で支援していただいています。本当にありがとうございます。また、学校HPもご覧ください。



「楽しい学校 大すき学校」であり続けるために～学校評価～

学校アンケートへのご協力、ありがとうございました。このアンケートは、今後教育活動の改善にいかすとともに、保護者のみなさまとの共通理解と連携・協力を図るために、毎年実施しているものです。この結果をもとに、「楽しい学校 大すき学校」のさらなる推進に努めてまいります。以下、5年間の変容等も踏まえ、推察されることをお伝えします。

また、アンケートにもたくさんの励ましや労いのお言葉をいただきました。我々教職員も今年度は、経験したことのない閉校に関わる様々な取組を行ってきました。日頃の取組に加えてのことでしたので、十分な準備ができたのか等自問自答の日々が続きましたが、保護者のみなさまのご理解・ご協力のもと、3月を迎えることができました。本当にありがとうございます。

○児童及び保護者アンケートで、「学校は楽しい」「授業はよくわかる」「授業が分かり、基礎的な学力が身についている」等、いずれも9割を超える高い数値となっています。

引き続き、子どもたちが笑顔で学校生活を送り、確かな学力を身につけられるよう、子どもたちに寄り添った指導や授業改善に努めます。

○児童アンケートの、「友だちを大切にしている」「学校のきまりや、交通ルールを守っている」は、100%に近い回答です。子どもたちの中に、思いやりと規範意識がしっかりと育っていることがうかがえます。

○児童アンケートの「自分の考えを、最後まで伝えようとしている」「友だちが分からない時は、分かるまで説明しようとしている」も高い数値となっています。一方で、「授業でわからない時は、友だちに聞いている」がやや他の回答と比べると、低いことから、子どもたち同士が、伝え合い、学び合う姿が自然な姿として育ってきていますが、さらに子どもたち同士の対話を重視し、楽しさや喜びを味わえるような授業づくりと学級づくりに向け、取り組んでいきます。

○児童アンケートの「自分の住んでいるところがすきだ」も高い数値です。また、「自分にはよいところがあると思う」がアンケートを実施して以来一番高い数値となりました。保護者のみなさんの理解とご協力、そして探究学習や体験活動の充実により、児童の家庭や地域への愛着や安心感、そして自己肯定感の向上につながっています。

○保護者アンケートの「学校は子ども一人ひとりを大切にしている」「保護者への対応に誠意があり、相談しやすい」の項目で高い数値となっています。学校の取組や姿勢を肯定的に捉えていただいている保護者のみなさまの信頼にこたえられるよう、そして全ての保護者のみなさまにそう思っていただけるよう、子どもたちが安心して通える学校づくりを行ってまいります。

○保護者アンケートの、「学校の様子をホームページや通信等で伝えること」については、学校教育への理解を深めていただけるよう、引き続き取り組んでまいります。

○「読書」に関わる内容について、児童のアンケートで上昇がみられました。読み聞かせや、朝の読書、家読（うちどく）等の取組が実を結んでいることが伺えますが、他の項目と比べると、さらに「読書活動」については課題です。今後も子どもたちが進んで読書に取り組めるよう、さらなる家庭と学校とが連携した取組が必要です。

○保護者アンケートの「あいさつ」「学校での出来事をよく話す」「ゲームやICTの使用についての約束事」については、コミュニケーション力、情報モラルの育成に向け、家庭と学校とが連携して取り組んでいきたいと考えています。